

学校評価（生徒・保護者アンケート）集計結果から

副校長 磯田 耕司

昨年末、皆さまにご記入いただきましたアンケートの集計が終わりましたのでお知らせいたします。紙面の関係で結果の抽出となっております。詳しい結果につきましては3月下旬に学校ホームページにアップいたしますので、そちらをご覧ください。

1 生徒アンケートの集計から

4段階評価（4・3・2・1）の肯定評価（4・3）の割合が高い（90%以上）項目は、

- ・ 各教科の授業時数が十分あるか（94.1%）
- ・ 授業規律をまもり、落ち着いて授業を受けられているか（94.1%）
- ・ 道徳の時間に、話し合い活動が行われているか（91.2%）
- ・ 運動会や学習発表会で達成感や充実感を感じることができたか（91.6%）
- ・ 朝礼や避難訓練など全体が集まる場で、規律ある行動ができたか（97.0%）

でした。今年度から一部の質問項目を変更していますので、昨年度との比較はできませんが、自己評価の生徒の意識としては、一人一人の規範意識や活動への取組意欲が高いことが分かります。

授業時数も生徒はちょうど良く感じ、多くの生徒が行事を通して達成感や充実感を得ることができています。また、授業中や集団の場では、一人一人が、ルールを守ろうという高い意識をもっていることも分かります。

「日本橋中学校は、いい学校ですね」と多く方からお褒めの言葉をいただきます。これはアンケート結果の通り、日本橋中生が節度ももち、充実した学校生活を送っていることの現れだと思っています。

一方、肯定評価の割合が低い（70%以下）項目は、

- ・ サプリノートを活用し、毎日の復習や家庭学習の習慣が身に付いているか（57.3%）
- ・ 昼休みに校庭や体育館、屋上で身体を動かす機会をもったか（64.4%）

でした。家庭学習の取組が十分でないことや学校生活で体を動かす機会の少なさを生徒は自身の課題として捉えています。家庭学習の習慣は、部活動などとの両立を図り、時間を上手に使うことが課題となります。

また、本校の体力等調査の値は都の平均を若干下回っています。体力の向上をねらい昼休みには、毎日少しでも身体を動かすことを推奨しています。

保健体育の授業でコーディネーショントレーニングを取り入れたり、昼休みに楽しく活動できる器具を充実させたりして、今後も生徒が運動しやすい環境づくりに努めます。



昼休み体育館の様子



体育授業
コーディネーショントレーニング

2 保護者アンケートの集計から

4段階評価（4・3・2・1）の肯定評価（4・3）の割合が高い（90%以上）項目は、

- ・ 学校は行事や学校公開などを通して生徒の学習の様子や生活が分かるようにしている（94.8%）
- ・ 教職員の保護者に対する言葉遣いや対応等は親切、丁寧である（94.9%）
- ・ 学校は保護者が教育活動（授業参観、面談、行事）に参加しやすいように工夫している。（90.9%）

でした。学校の教育活動をご家庭や地域の方に教職員の対応が良いと感じていただいています。これからも保護者の皆さまのご理解とご協力をいただき、生徒を良い方向へ導いていきたいと考えています。

一方、肯定評価割合の低かった（70%以下）項目は、

- ・ 保護者は学校の教育活動に積極的に関わっている（65.5%）
- ・ 学校は個に応じた指導を徹底し、生徒に基礎学力が身に付くように教えている（63.8%）
- ・ 学校は生徒の問題や悩み、トラブルなどを見逃さずに相談にのったり指導したりしている（65.5%）

でした。また、重点目標の中に

- ・ 「分かった」や「できた」の実感をもたせる授業を進めているか（60.4%）

がありますが、数年前から同様の評価数値（60%台）です。少人数授業を充実させたり、意欲的に取り組む授業の工夫を行ったりの成果が表れ、本校生徒の学力は、全国学力テストにおいて4年連続で向上しています。それにもかかわらず、本項目の数値が60%台で毎年変化しないのは、保護者の方へ「教師の授業の工夫」をどう伝えるかに課題があるのではと考えています。保護者の方から「評価しにくい項目がある」とのご意見もいただいておりますので、次年度以降アンケート内容・方法を検討していきます。今後も地域・家庭の温かいご支援の下、生徒の心身をバランスよく育てていきたいと考えております。ご協力をよろしくお願いいたします。

